

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

＜圏域内の市町が抱える地域課題や大学等に期待する取組＞

区分	テーマ	地域課題の概要
⑦地域におけるにぎわいの創出	廃校となった施設や廃線跡地の活用等	・学校が廃校となった地域やローカル線が廃線となった地域では、それらを適切に維持管理した上で、地域振興に有効活用することが求められている。

市町名	市町の地域課題・取組	大学等に期待する取組
江田島市	本市では、廃校となった校舎等を活用した企業誘致を進めている。	企業誘致をさらに推進するための方策を検討していただきたい。
岩国市	地域が施設を一部利用することとどまっている廃校が大部分であり、老朽化している施設も多く、地域振興等に至る以前の課題となっている。	廃校後に、地域からも理解を得られる形での廃校活用へ向けての仕組みや、その後の活用方法を検討していただきたい。
周防大島町	学校が廃校となった地域では、それらを地域振興に有効活用することが求められている。	学校統合により廃校舎が増えていることから、今後の利活用について検討していただきたい。
川本町	学校が廃校となった地域やローカル線が廃線となった地域では、それらを地域振興に有効活用することが求められている。	廃線を利用した、有効的な活用方法のアイデアをいただきたい。
美郷町	利用可能な施設は交流センター等地域施設として利用しているが、大規模修繕等が必要な施設の運用が課題となっている。	廃施設だけでなく民有を含めた町の施設全体について、大きな費用を必要とせず、安全かつ有用な利用や、取り壊し・維持の方法について検討していきたい。
邑南町	旧三江線を活用したトロッコ列車の運行やイルミネーションイベントの開催が、NPO法人が主体となって行われているが、運営資金の確保や人員の確保が課題となっている。	地域外から活動を支える人材（関係人口）の拡充や沿線他市との連携による魅力アップについて検討していただきたい。